

「勝負めし」コンテスト 今年も開催！



市内事業者を対象に、竜王戦に関連したグッズの制作に関するご相談を受け付けます。詳細については、相談窓口までお問い合わせください。

販売想定場所
前夜祭会場・大盤解説会会場・関連イベント会場・ふるさと納税返礼品など

相談窓口 観光振興課
☎73-80006
✉kanko@city.awara.lg.jp

タイトル戦にあわせ、昨年大いに盛り上がりを見せ、全国から注目を集めた「勝負めし」コンテストを今年も実施します。対局棋士に提供する「勝負めし」、「おやつ」、「ドリンク」を広く募集します。応募は、1事業者につき1品までとします。応募方法や条件など、詳しくは市ホームページをご覧ください。ご応募をお待ちしています。

募集期限 7月7日(月)
【全体説明会】
とき 6月24日(火)
15時~16時
ところ あわら市商工会 本所
商工労働課
☎73-80030



▲第37期竜王戦で選ばれた勝負めしとおやつ(一部)

竜王戦



▲ ホームページ



▲ 応募はこちら



竜王戦グッズを 作りませんか？



▲ 竜王4連覇を果たし、記者会見で撮影に応じる藤井聡太竜王 (2024年12月12日、鹿児島県指宿市で=読売新聞社提供)

ふるさとあわらサポート基金(ふるさと納税)の状況をお知らせします

市では、ふるさと納税を「ふるさとあわらサポート基金」として受け付けています。令和6年度は、12億5,912万5,300円(令和6年能登半島地震被害に係る寄付5,000円を除く)のご寄付をいただきました。心からお礼申し上げます。このうち7億6,410万4,479円は、同基金事業推進経費と、寄付者の意向に沿った事業(市内企業拠点拡充事業や将棋タイトル戦事業など)に活用させていただきました。その結果、基金残高は12億9,805万円となります。今後も、より多くの皆さんに市を応援いただき、よりよいまちづくりにつなげていけるよう、取り組みを推進していきます。

問合せ 市民協働課 ふるさと納税推進室 ☎73-8003

使途事業	令和6年度				令和5年度までの基金残高	基金総額
	件数	寄付金額	積立額	基金取崩額		
①芦原温泉駅周辺に活気を取り戻し、快適な都市空間に生まれ変わらせるための事業	9,604件	3億5,146万2,100円	3億5,146万2,100円	2億9,434円	1億4,954万596円	3億99万3,262円
②ゆのまち情緒にあふれ、にぎわいと華やきを感じさせる温泉街づくりのための事業	3,463件	1億2,276万9,700円	1億2,276万9,700円	8,256万2,602円	1億1,465万503円	1億5,485万7,601円
③子どものことを考えた学校づくりのための事業	7,216件	2億2,441万7,000円	2億2,441万7,000円	1億4,122万8,083円	1億5,153万8,553円	2億3,472万7,470円
④北潟湖や竹田川を自然の息吹に満ちた空間によみがえらせるための事業	2,523件	6,135万8,000円	6,135万8,000円	3,574万3,503円	4,902万5,500円	7,463万9,997円
⑤子どもを生み、育てやすい環境と施設づくりのための事業	5,836件	1億9,310万9,000円	1億9,310万9,000円	9,938万円	1億4,740万2,500円	2億4,113万1,500円
⑥吉崎の歴史・文化・自然、食などを生かしたまちづくりのための事業	1,157件	3,148万2,500円	3,148万2,500円	1,569万6,000円	711万7,000円	2,290万3,500円
⑦その他、あわら市を元気にするために市長が必要と認める事業	9,992件	2億6,711万2,000円	2億6,711万2,000円			
〃 (ガバメントクラウドファンディング)	265件	724万5,000円	724万5,000円	1億8,948万4,857円	1億8,299万8,348円	2億6,879万6,670円
〃 (福井県共同窓口受入分) ※1	3件	17万円	17万円			
〃 (基金利子など)	-	-	75万6,179円			
合計	40,059件	12億5,912万5,300円	12億5,988万1,479円	7億6,410万4,479円	8億227万3,000円	12億9,805万円

※1 令和6年能登半島地震被害に係る寄付金(1件・5,000円)は除きます。
※2 使途事業ごとの寄付金額に応じて取り崩しを行っています。

2期連続開催決定！ 第38期竜王戦 七番勝負 第2局 あわら対局

昨年の第37期に続き、2期連続となる「竜王戦あわら対局」の開催が決定しました。

「竜王戦」は、1987年にそれまで26期続いた十段戦を発展的に引き継ぐ形で設立された将棋界最高位のタイトル戦です。毎年12月から始まるランキング戦(1組~6組)と決勝トーナメントを勝ち抜いた棋士が挑戦者となり、第37期タイトルホルダー「藤井聡太竜王」に七番勝負を挑みます。

今期で藤井竜王が永世竜王の称号を獲得するのか、それとも新たな竜王が誕生するのか——注目の対局となります。

前夜祭や大盤解説会のチケット情報については、詳細が決まり次第、市ホームページや広報紙、SNSなどでお知らせします。

とき 10月15日(水)~17日(金)
15日…前夜祭
16・17日…対局
17日…大盤解説会

ところ
・グランディア芳泉(前夜祭…15日)
・美松(対局…16日・17日)
・清風荘(大盤解説会…17日)

問合せ 観光振興課
☎73-80006